



携帯電話用
QRコード

広報 まちだ

2008年 市制50周年



あなどれません。町田

第1563号

発行日 毎月3回1の日
(1日、11日、21日)

市の将来都市像
市民協働のまち
環境先進都市
子育て・保健福祉のまち
商業・文化芸術都市

お間違いのないように 年末・年始のごみ収集 集積所に日程表を掲示します

年末・年始のごみ収集の日程は、下表のとおりになります。最終収集日を過ぎてから出されたごみは、年始まで収集できません。各集積所に日程表を掲示しますので確認して下さい。年末・年始はごみの量が多いため、通常の収集時間帯と異なる場合があります。

年末・年始のごみ収集日程表

	年末(12月)		年始(1月)	
	月・木コース	29日(月)まで	5日(月)から	6日(火)から
燃やせるごみ	火・金コース	30日(火)まで	6日(火)から	
	水・土コース	27日(土)まで	4日(日)から	
	資源とごみの収集日程表で確認して下さい。			
燃やせないごみ・ペットボトル	収集地区によって異なりますので、集積所の張り紙で確認して下さい。			
ビン・カン、有害ごみ、古紙・古着、剪定枝	収集地区によって異なりますので、集積所の張り紙で確認して下さい。			
特別指定団体地区	都営武蔵岡住宅・小山田桜台団地・公社森野住宅・シーアイハイツは別のカレンダーがあります。団体(自治会)の担当者に確認して下さい。			

問 清掃事務所 ☎797・7111、南収集事務所 ☎795・9815

清掃工場へのごみの持ち込み

年末は12月30日(火)午後3時で終了します(通常の終了時間とは異なりますのでご注意ください)。なお、12月23日(祝)は、ごみの持ち込みはできません。また、年始は1月5日(月)午前8時30分からです。

12月24日(水)から30日(火)の搬入は大変混雑しますので、なるべくご遠慮下さい。ごみの持ち込みに関する問い合わせは町田市コールセンター(☎724・5656)へ。

粗大ごみの戸別収集電話受付

年末の電話受付は12月26日(金)午後5時で終了します。年始は1月5日(月)午前8時30分からです。年末は大変混雑します。お申し込みはお早め。

問 リサイクル公社 ☎797・1651

剪定枝資源化センターへの持ち込み

年末は12月29日(月)午後5時で終了します。年始は1月5日(月)午前8時30分からです。

問 剪定枝資源化センター ☎708・4772



エコファーマーに認定された皆さん



このマークが目印です

このほかに、地場産の米に、可能な限り地場産ニンジンなどの根菜類を使う「カレーの日」、市内の作付面積・算出額が1番のホウレンソウ

10月1日に、新しく11人の農家の方が認定を受け、市内のエコファーマーは56人になりました。エコファーマーと

環境に優しい 農業を实践 エコファーマーが増えました

身近なところで 頑張っています

農作物には、認定シール(左図のマークが入っています)が張られていて、市内農協のアグリハウスなどで購入できます。

は、農薬や化学肥料を減らした農業生産方式を導入する計画を、都知事から認定された農業者の愛称です。エコファーマーが生産した

まちだの農業

町田のお米は おいしいな~の日 地場農産物を使った 学校給食



楽しくおいしく食べよう!

北風が強く吹く日があつてこのかた、遠く、雪をかぶつた南アルプスが見えるようになりまし。また冬の季節が巡ってきました。ツグミの初認(その季節で初めて見ることを)を記録しました。11月12日、真光寺川のはるか上空を14~5羽が西へ飛んでゆきました。ツグミは、シベリア東部やサハラなどが繁殖地で、日本には冬鳥としてやってきて、翌年の春、5月初めまで里山に暮らします。このあたりでは、青空をバツクに、実が少し残った柿の木に止まっていたりするのが印象的です。相前後して、オオタ

カワセミ通信 26

町田市長 石阪丈一

カモ飛ぶようになりました。花の終わった茶の木の繁みでウグイスがチャツ、チャツと地鳴きを始めました。先日、今年3回目の「市長がおじゃまします」企画で、成瀬台小学校を訪ねました。当日はこの地域の二つの小学校、成瀬台小と成瀬中央小で「成瀬台子ども教室」を実践しているグループの皆さんと、懇談の場を持つことができました。

紙飛行機、折り紙、デイキヤンプ、茶道教室、PTA校庭遊び場、サタデイコンサート等々、多種、多彩な活動を週日、土日問わず展開して

このほか、去る10月30日には、教育委員会の事務所の中心に、「町田市学校支援センター」を設置しました。こちらのほうは、より幅広く、学校教育に関連する様々な活動を充実するため、ボランティア的に支援していただける人材のセンターとして活動することを目的としています。子どもたちの健やかな成長のために活動している、市内各地域の皆さんのご支援に改めて感謝いたします。



22回を迎えたサタデイコンサート

FC町田ゼルビアが JFLに昇格を決めました

町田がホームタウンのサッカーチーム、FC町田ゼルビアがアマチュア最高峰の日本フットボールリーグ(JFL)への昇格を決めました。12月2日に、山口貴之選手と石堂和人選手が戸塚哲也監督ら関係者とともに、その報告に市役所を訪れました。石阪市長の激励を受けた2選手は、「1年でJリーグに上がれるように頑張ります」と力強くコメントしました。町田ゼルビアは野津田町の市立陸上競技場を試合や練習会場としているチームで、今年11月に行われた全国地域リーグ決勝大会で優勝し、今回の昇格を決めました。12月1日に行われた昇格報告会には、市民サポーターも大勢駆けつけていました。チーム名の「ゼルビア」は市の木「ケヤキ(ゼルコバ)」と市の花「サルビア」を組み合わせつけられた愛称。今後もJFLで活躍し、次はJリーグ入りと、地域の夢もふくらみます。

